

平成28年5月11日

保護者の皆様

千早赤阪村立千早小吹台小学校  
校長 當麻 裕彦

## 通級指導教室について

本校では、平成26年度より「通級指導教室」を置き、毎週決まった曜日・時間に、一人ひとりの課題や学習進度に応じた学習支援や、生活自立にむけた支援活動を行っています。

具体的には、下記の様な事例を想定しています。

### 《学習や授業の場面で…》

- ・学習に前向きでなかったり、一斉学習では落ち着いて課題に取り組めない。
- ・クラスの学習進度と理解度にかなり差があって、困っている。
- ・注意がすぐに散漫になり、落ち着いて学習できない。
- ・授業中に席を立つ、席についても落ち着かない。
- ・家庭ではおしゃべりだが、学校や慣れない集団では話がしにくい。
- ・先生や友だちの話が、聞き取りにくい。
- ・字がかすれるように見えたり、記号や暗号のように感じたりする。
- ・本を読むのが苦手で、集中できない。

### 《たくさんの友だちがいる場面で…》

- ・集団生活における基本的なルールが分かりにくい、順番を待つことが難しい。
- ・たくさんの人が活動していると落ち着けない。集中できない。
- ・強いこだわりがあり、社会生活になじみにくい。
- ・気持ちをうまく伝えるのが苦手、感情のコントロールが苦手。
- ・相手の気持ちや感情を理解できずに自分のペースで行動してしまう。
- ・コミュニケーションは成り立つが、なかなか同年代の友だちと遊ばない。

その他にも、お子様のことで悩まれていたり、困っていたりすれば、ご相談いただけたらと思います。

通級担当・学級担任はもちろん、支援教育コーディネーターが連携して、お家の方と話し合っ一緒に取り組みますので、よろしくお願ひします。

## ●支援方法

ご家庭との話し合いを通して、お子様の様子から、支援方法を考えます。

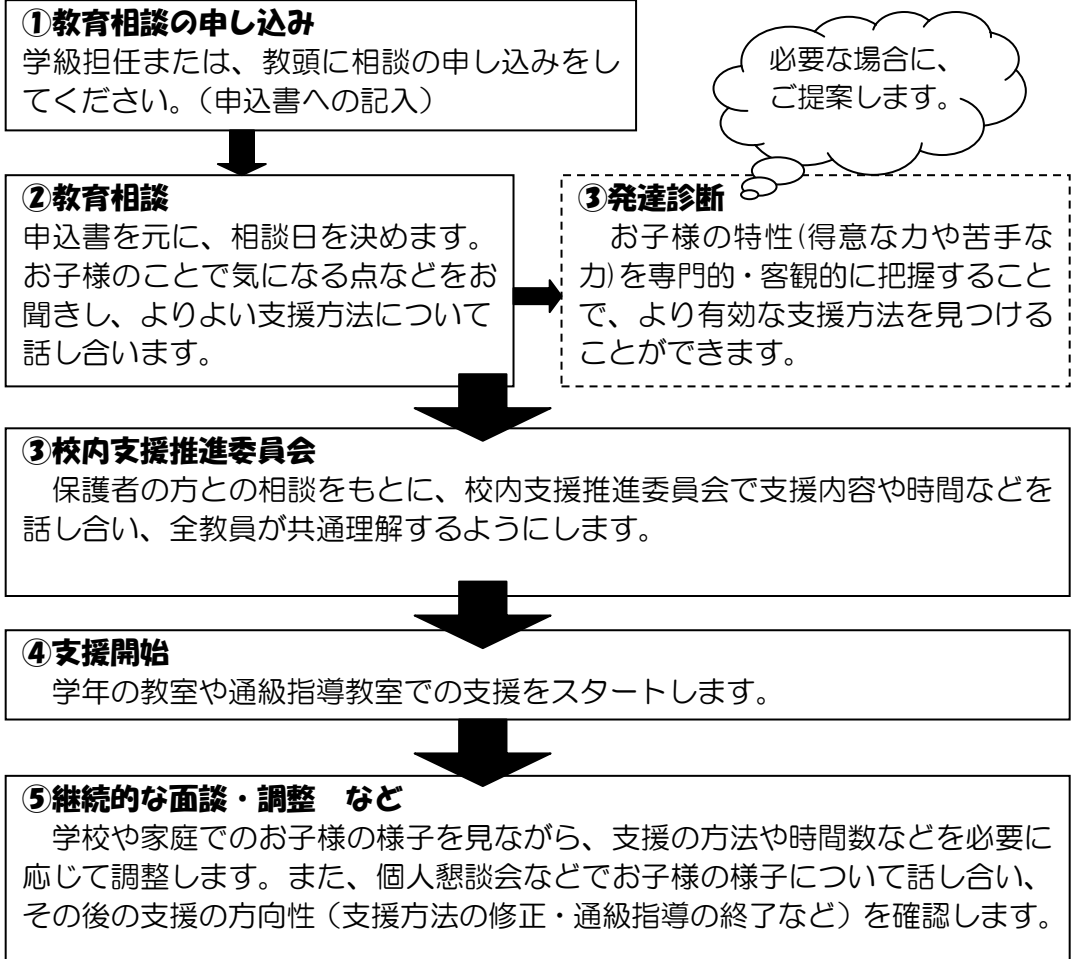
週に数時間程度ですが、学年の教室で支援を行ったり通級教室で学習支援を行ったりします。

学年の教室では、担当が入り、担任の先生の指示をその子にあわせて、かみくだいて伝えたり、聞きとばしてしまったり分らないことを伝えたりします。

通級教室での支援は、個別または、少人数で児童の理解度や進度にあわせて教科学習を進めたり、生活スキルの練習をしたり、コミュニケーションの力（人間関係づくり・自己表現）の指導・育成を行ったりします。

お子様が、生き生きと学習に取り組み、学校生活が送れるように支援することが目的ですので、ご家庭で、心配・不安があれば、気軽に学校にご相談ください。

## ●相談から支援までの流れ



## ●教育相談

教育相談を希望される方は、下記の申し込み用紙にご記入の上、封筒等に入れていただき、学級担任を通じて、教頭までご提出ください。

\*これは、教育相談についての申し込みですので、実際に通級指導を行うかどうかは、保護者の方との面談・校内支援推進委員会の後に決定します。

\*その他、詳しくお知りになりたい方は、教頭までご連絡ください。

.....切り取り.....

## 教育相談申込書

平成 28 年 月 日

教育相談を申し込みます。

( ) 年 児童氏名 \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

【相談内容】※ 大まかな内容で結構です。

【面談希望日時】※ ご希望の日時をお書きください。